

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

解熱鎮痛薬

バリアペイン

第②類医薬品

バリアペインは痛みや発熱にひろく使われている非ピリン系のアスピリン製剤です。アスピリンは解熱や鎮痛にすぐれた効果を示します。しかし、アスピリンは胃刺激作用を起こしやすいので、バリアペインには制酸効果のある合成ヒドロタルサイトを加えて、胃への刺激を緩和いたしました。

バリアペインは、これら成分の配合により、胃の負担を和らげながら、アスピリンの吸収を促進し、解熱・鎮痛効果を高めます。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください。

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- (3)15才未満の小児
- (4)出産予定日12週以内の妊婦

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用前後は飲酒しないでください。

4. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3)授乳中の人
- (4)高齢者
- (5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6)次の診断を受けた人

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中への痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステイブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。

裏面もお読みください。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

- 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽頭痛(のどの痛み)・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざにともなう痛み(ねんざ痛)・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 悪寒(発熱によるさむけ)・発熱時の解熱

用法・用量

1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。
服用間隔は6時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	2錠	2回
15才未満	服用しないでください	

<用法・用量に関連する注意>

(1)用法・用量を厳守してください。

(2)錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)

(PTPシートの取り出し図)



成分・分量

(4錠中：成人1日量) 次の成分を含みます。

成分	分量	はたらき
アスピリン	1,320mg	熱を下げ痛みをおさえます。
合成ヒドロタルサイト	400mg	胃への負担を緩和します。

添加物として、トウモロコシデンプン、軽質無水ケイ酸、タルク、ステアリン酸 Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、青色1号を含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

株式会社パナケイア製薬 「お客様相談係」 電話(0766)36-1118
受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用救済制度
電話：0120-149-931

発売元



東和製薬株式会社
和歌山県紀の川市貴志川町丸栖1229番地

製造
販売元

株式会社パナケイア製薬
富山県高岡市中田4576番地